

ロット数1/10の少量生産体制を確立！

大東亜窯業株式会社

■ IT導入の目的、効果

<目的>

顧客嗜好の変化や顧客ニーズの多様化に対応するため、多品種少ロット生産と短納期に対応した正確な納期回答ができることを大目標に掲げ、ITをフル活用した「かんばん方式」の生産管理を導入。

<概要>

・第一段階 = 販売・仕入管理システムの構築

売上と仕入に関する基幹業務システムを構築し、顧客データ、販売データの収集を開始

・第二段階 = 「かんばん」生産管理システムの構築

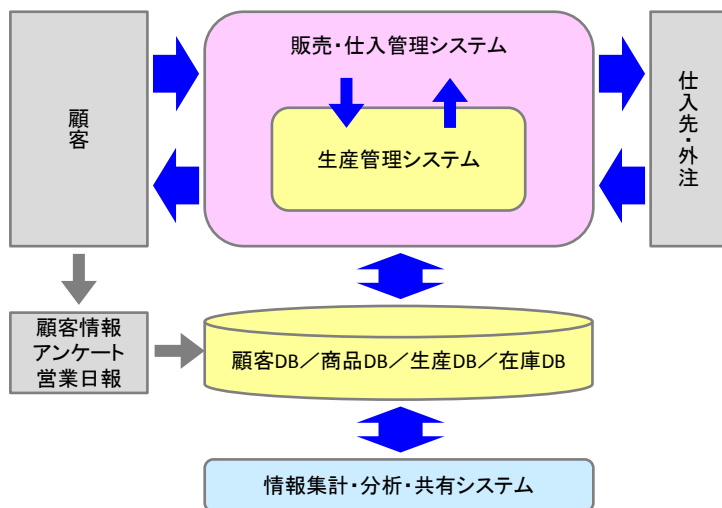
多品種小ロット短納期に対応できる独自の「かんばん生産方式」を開発し、運用を開始

・第三段階 = 顧客情報・販売情報の収集・分析・共有システムの構築

販売・仕入管理システムで蓄積される詳細な顧客情報を収集しデータベースとして蓄積する仕組みを構築し、商品の需要を予測できる体制を確立

<効果>

- ・顧客の受注に対する納期回答がほぼ100%できる体制を構築
- ・生産体制を平均2000個/ロットから200個/ロットへ1/10に縮減
- ・工程内仕掛在庫及び製品在庫を大幅に削減



■ ITコーディネータの一言

振り返ってみると、楓社長、小貝常務、役員の方々、そして幹部社員の皆様にとっては、まさに苦悩の連続となる10年間でした。

大量生産・大量消費の時代がおわり、消費者のニーズが多様化、少量多品種の顧客要望にどのように対応すべきか？ 試行錯誤の連続のなかで、IT経営を徹底的に研究し実践し、今日のV字回復を実現されたことに、心から敬意を表します。

株式会社ARU 代表取締役 ITコーディネータ 水口 和美 氏

■ 会社概要

社名 : 大東亜窯業株式会社 TEL : 0572-55-3111
代表者名 : 代表取締役 楓 陽光 FAX : 0572-55-0574
設立 : 昭和26年2月1日 URL : <http://www.daitoua.co.jp>
資本金 : 1,000万円
事業内容 : 窯業・和食器の製造販売

美濃焼、特に和食器の専門メーカーとして、企画開発設計から、坏土⇒成形⇒素焼⇒印刷（絵付）⇒加工⇒焼成⇒検査を一貫した製造ラインを有しています。

